

令和3年4月12日

学生・保護者 各位

学長 笠原 清志

本学の新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症は、今後の動向が今なお見通せない状況です。本学では、令和3年度春学期について、感染拡大防止対策を以下のように行い、学生の皆さんの学修機会の確保や学修環境の向上に努めて参ります。

■授業・通学について

令和3年度春学期については、基本的にすべての科目について対面授業と遠隔授業を併用し、学生を2つのグループに分けて、隔週ごとに対面と遠隔の受講者グループを入れ替えて行う分散登校型の授業とします。登校して授業を受ける履修者数を各教室の収容人員に対して50%に限定し、学内での「密」を防ぎます（例外として、「花蹊の教育とライフプラン・キャリアプラン」「マネジメント学入門」の2科目は全学生に対して遠隔で授業を行います）。

■学内・教室等の環境、清掃について

・新座・文京の両キャンパスにおいて、入構時に検温を実施します。

また、毎朝自宅で検温し、発熱や味覚異常や嗅覚異常などがある場合には通学せず、休養してください。

・各教室の教卓をはじめ、図書館、PC教室、学生食堂、ラウンジ、各事務部局の対応窓口には、飛沫防止用のパーティションを設置しています。

・語学の授業や演習（ゼミ）での会話レッスンや意見交換等のために、可動式のパーティションを教室内に配備しています（両キャンパスに1,200台）。

・各教室には、手指消毒液とペーパータオルを配備しています。

・各教室の換気に気をつけることを徹底します。

・共有スペース（ドア、エレベータ、トイレなど）については清掃スタッフが消毒を行います。

・大学バス

分散登校により新座キャンパスに登校する学生の全体数が抑制されていることに対応し、1台あたりの乗車人数も抑制します。車内は換気を励行します。乗車の際はマスクの着用を必須とし、車内での会話は禁止とします。

■その他、日常生活における注意

・感染防止の3つの基本：マスクの着用、手洗い・消毒の励行、ソーシャル・ディスタンスの確保を徹底してください。人との間隔は、できるだけ2 m（最低1 m）空けてください。

・「3つの密」（換気の悪い密閉空間、多数が集まる密集場所、近距離での会話や発話が生じる密接場面）を避けることを徹底してください。

・感染リスクが高まる「5つの場面」（飲酒を伴う懇親会等、大人数や長時間におよぶ飲食、マスクなしでの会話、狭い空間での共同生活、居場所の切り替わり）を行わないよう注意しましょう。

■課外活動、学外活動に関する注意

・大学等では、課外活動における感染事案が多く発生しているとの報告があります。本学では、[「跡見学園女子大学 教室外の活動に係る指針」](#)を策定し、課外活動や学外活動に関する考え方をまとめていますので、ポータルやホームページを参照してください。

■留学、語学研修等に関すること

・[「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う海外渡航に関する注意喚起について」](#)（令和3年3月26日学長文書）をご覧ください。

学生の皆さんは、不安な気持ちが拭えない中での通学や授業になるかと思えます。

皆さんが充実した学生生活を過ごせるよう、本学教職員一同、尽力して参りますので、引き続きご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

コロナ感染症に関する問い合わせ先
跡見学園女子大学 オンライン授業支援窓口
Mail : online2021@mmc.atomi.ac.jp

以 上

■本学の新型コロナウイルス感染症拡大防止のための授業形態の設定について

本学では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、感染状況に応じ、レベル0～レベル4のレベル別に授業形態を設定しています（[「令和3年度春学期の授業形態について」](#)参照）。レベルの設定は、国、東京都、埼玉県、文部科学省の発する情報を参考にしつつ、学内の専門家の意見を聞いて学長が行います。レベル設定については、本学ホームページのトップ画面のTopics（[【まとめ】新型コロナウイルス感染症への対応について](#)）で告知しますのでご覧ください。

なお、令和3年4月12日時点において本学の授業形態のレベルは「レベル1」として
います。